

知って備える 防災メモ

第97回



『倶多楽』は活火山です

噴火は、いつ起きるか分かりません。市は、気象庁や北海道など、さまざまな関係機関と共に『倶多楽火山防災協議会』を構成し、避難計画の策定や見直し、防災訓練の実施などに取り組み、安全で安心なまちづくりを進めています。

活火山である『倶多楽』

『倶多楽』は、倶多楽湖とその周辺



▲倶多楽火山の防災対策を話し合う協議会の様子 (令和2年6月30日(火)開催)

▶ 倶多楽火山防災協議会の構成機関は、市公式ウェブサイトをご覧ください



地域の小火山からなる火山群の総称で、過去8千年の間に、12回以上の噴火が確認されています。

直近の噴火は約200年前。マグマの噴出はありませんでしたが、日和山や大湯沼、登別地獄谷など、7カ所以上で水蒸気爆発が起こったとされています。

日本には、2月10日(水)現在、山の活火山があり、そのうち、『倶多楽』を含めた50の活火山については、『常時観測火山』に指定され、北海道では札幌管区気象台が火山性の地震や噴気の高さなど、噴火の兆候を24時間体制で観測・監視。

データは気象庁のウェブサイトで公開されています。



現在のところ、噴火の兆候は見られていませんが、ひとたび噴火すると、多くの被害をもたらす『火山』。市内には、豊かな恵みをもたらし、恐ろしさも併せもつ火山があることを理解し、生活することが大切です。

▼ 問い合わせ

総務グループ (☎01130)

4月1日(木) ゴミ関連手数料を改定します

登別市のごみ関連手数料は、令和3年4月1日に改定します。

改定に伴い、4月1日(木)以降は、デザインなどを変更した新しい指定ごみ袋などを使用してください。

▶ 問い合わせ 環境対策グループ (☎02958)



▲市公式ウェブサイト

4月以降のごみ関連手数料

ごみ処理手数料	燃やせるごみ ・ 燃やせないごみ	40ℓ	120円/枚
		30ℓ	90円/枚
		20ℓ	60円/枚
		10ℓ	30円/枚
	ごみ処理券		240円/枚
ごみ処分手数料	1回当たり	100ℓまで	800円
		100ℓを超え、 10ℓごとに	80円

- ※ 4月1日(木)～6月30日(火)は、現行の指定ごみ袋も使用可能です。
- ※ 粗大ごみなどの収集時に貼り付ける現行の『ごみ処理券』の使用期限は3月31日(火)です。使い切れなかった場合は、問い合わせください。
- ※ 燃やせないごみの袋は、4月1日(木)以降は、1袋当たり5枚入りでの販売へ変更します。

変更後のデザイン

燃やせるごみ

燃やせないごみ

ごみ処理券

変更点

〈ごみ袋〉

- ・ 左右に縦のライン(赤)を追加
- ・ 文字の色を黒から赤に変更
- ・ 袋自体の色は変更なし

〈ごみ処理券〉

- ・ 券自体の色を緑から青に変更